

会員拡大委員会事業計画

会員拡大委員会 委員長 荒井尚久

真岡青年会議所は、活動を通じて多くの人材の意識改革を起こし地域発展に寄与してきました。近年、90人近くいたLOMが今年は約50人でスタートを切ることになります。経験豊富なメンバーの卒業が後を絶たない状況であり、拡大活動の意識の低下や共有が難しくなりつつあります。また、世代交代により若い世代が増加傾向であり、県東地域の更なる地域発展を実現させるにはメンバー全員で会員拡大へ向かう意識の共有が必要です。

まずは、メンバー一人ひとりがLOMの魅力を再確認するために、グループワークディスカッションでLOMの魅力を育み、拡大訪問の実演などを踏まえた勉強会を通して重要性の理解と活動意識を共有し、全メンバーで拡大活動を行う体制を整えます。そして、メンバー・仮会員・候補者に青年会議所の様々な運動を知ってもらうために、事業の魅力を発信する事業報告交流会、仕事面でメリットを感じていただける交流会、趣味を通じて仲間をつくる交流会など様々な会合を毎月開催し、メンバー間の絆を深めると共に仮会員・候補者の仮入会及び入会につなげます。さらに、まだ出会えていない人財と真岡青年会議所を結ぶために、若い世代の方々を中心に発信できる8月例会を開催し、参加者に人と人とのつながりの大切さを再認識していただき運動を共にする仲間を発掘します。そして、卒業生から青年会議所活動での熱き想いを現役メンバーが新たな仲間へ伝承し続けていくために、卒業生から現役メンバーへ熱いスピーチで伝えていただく卒業式例会を開催し、現役メンバーが先輩たちに憧れを持ち青年会議所運動を意欲的に励み受け継いでいきます。

私たち会員拡大委員会はLOM事業による地域貢献や自己成長を通して新入会員の育成をし、1年を通して地域やLOMにより良い影響を与えられる人財を更に増やし、県東地域における未来を創るインフルエンサーを真岡青年会議所から輩出することを実現します。

<事業方針>

1. 人の和を繋ぐ事業の実施
2. 可能性を高める機会の創造
3. 事業で魅せる会員拡大
4. 全国大会とちぎ宇都宮大会の成功に向けて協力